

文部科学省CBTシステム(MEXCBT : メクビット)の 令和4年度利用申込等について

文部科学省 総合教育政策局 教育DX推進室



- CBTの意義
- MEXCBTの概要
- MEXCBTの操作イメージ
- MEXCBTの利用申込手続きについて
- FAQ

- ・ CBTの意義
- ・ MEXCBTの概要
- ・ MEXCBTの操作イメージ
- ・ MEXCBTの利用申込手続きについて
- ・ FAQ

C B T (Computer Based Testing) の広がり

- ✓ CBT : コンピュータ使用型調査 cf : P B T (Paper Based Testing) : 筆記型調査
- ✓ CBTの広がり
 - ✓ PISA (OECD生徒の学習到達度調査) は2015年からCBTに移行、TIMSS (国際数学・理科教育動向調査) は2019年調査より従来のPBTに加え、一部CBTが導入されるなど、**国際的な学力調査**においてCBT化が進んでいる。
 - ✓ アメリカやフランス、スウェーデンなど、**海外においても、CBT形式での学力調査が実施。**
 - ✓ 国際学力調査のCBT化やGIGAスクール構想の推進等の流れも踏まえ、文部科学省では、**全国学力・学習状況調査のCBT化**に向けた取組を推進しており、令和3年度から試行・検証を開始。
 - ✓ 国内外の**資格検定試験**等においても、CBT化が進んでいる
(国内) 医療系大学間共用試験、SPI、英検S-CBT、ITパスポート試験、
(国際) TOEFL iBT、TOEIC S&W、ISAT等

C B T (Computer Based Testing) 化のメリット①

1. 調査問題の充実・多様化

○CBTの特性を活かして以下のような出題が可能

- ・児童生徒の意欲をより引き出せるような出題
- ・「思考力」や「問題発見・解決能力」といった能力の測定ができるような出題
- ・実際の学習場面に即した出題

パーツを回転させて図形の対称性について考える



[TIMSS2019の問題例]

(具体例)

- ① **調査問題の多様性**：動画や音声等、豊富なメディアを利用
- ② **解答方法の多様性**：図表の該当箇所を選択する、文章の該当箇所に下線を引く等
- ③ **児童生徒と調査問題の双方向性**：解答内容に対してフィードバックを行い、児童生徒の試行錯誤を促す等

植物の成長実験を計画し、結果について考察する



[TIMSS2019の問題例]

「全国的な学力調査のCBT化検討ワーキンググループ最終まとめ」(令和3年7月)や
独立行政法人大学入試センター「大規模入学者選抜におけるCBT活用の可能性について」(令和3年3月)に
基づき整理

5

CBTの特性を活かした問題の例 (P I S A 2 0 1 8)

●2018年調査(読解力分野)の公開問題【ラバヌイ島】

問1

3種類の課題文で構成
○大学教授のブログ
○書評
○オンライン科学雑誌の記事

問1【測定する能力 ①情報を探し出す】
ある大学教授のブログを画面をスクロールして読んだ上で、教授がフィールドワークを始めた時期を選択して解答する。

問6

2つの説に関する原因と結果を選択肢から選び、ドラッグ&ドロップ操作によりそれぞれ正しい位置に移動させ、表を完成させる。

タブをクリックし、画面表示する課題文を選ぶ。

6

C B T (Computer Based Testing) 化のメリット②

2. フィードバックの充実

- (1) 自動採点技術活用による結果の迅速な返却
- (2) 解答に加えて、操作ログ等の分析による児童生徒のつまづき等に関する多角的な分析
(具体例)
 - ・解答に要した時間や、解答した順番等を分析することで、児童生徒の解答プロセスを明らかにでき、多角的な分析が可能

3. 実施の改善・効率化

- (1) 調査実施にかかる学校現場の負担軽減 (問題冊子等の受け取り、配布・回収、確認・管理等)
- (2) 調査実施にかかる事業経費の削減 (調査資材の印刷、配送、回収作業等の削減)
- (3) 調査日の柔軟な設定が一定可能 (感染症や自然災害時のリスクにも対応)
- (4) 特別な配慮が必要な児童生徒への多様な対応 (例：音声・読み上げ・文字の大きさの調整等)

※上記①～③が実現できるかどうかは、具体的な調査設計等によることに留意が必要

「全国的な学力調査のCBT化検討ワーキンググループ最終まとめ」(令和3年7月)や
独立行政法人大学入試センター「大規模入学者選抜におけるCBT活用の可能性について」(令和3年3月)に基づき整理 7

C B T (Computer Based Testing) 化のメリット③

4. 学力等の年度間比較や伸びの把握。能力を伸ばす要因の推論

- (1) ①過去の集団との学力の比較が可能に
②一人一人に対応した問題を提示し、効果的で精度の高い測定が可能に
(例：〇〇小学校において、本年度において、昨年度よりも学力が伸びた)
- (2) ①個人の能力の伸びの把握が可能に
②また、どのような指導や施策によって学力が伸びたのかの推論が可能に
(例：昨年度よりAさんの数学の学力が△△伸びた)
(例：△△の指導がより行われることで、■ ■の能力がより向上する。)

5. 問題作成経費の軽減

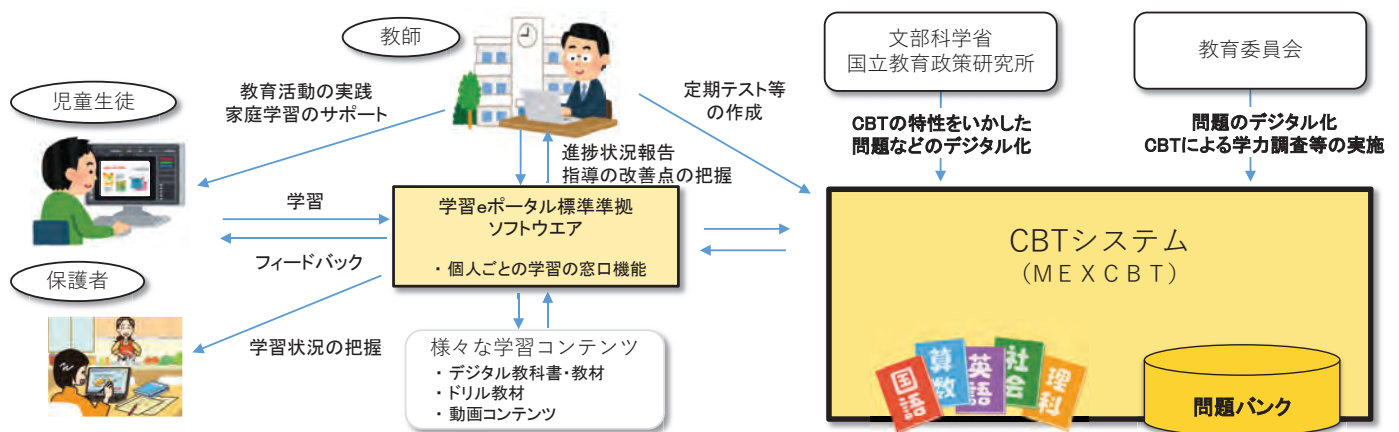
- (1) プールされる問題数が増えれば、問題を共有することにより、作成にかかる労力を軽減することができる

- CBTの意義
- MEXCBTの概要
- MEXCBTの操作イメージ
- MEXCBTの利用申込手続きについて
- FAQ

文部科学省CBTシステム（MEXCBT：メクビット）について

- 小・中・高等学校等の子供の学びの保障の観点から、**児童生徒が学校や家庭において、学習やアセスメントができるCBTシステム**
- 文部科学省が開発（事業者連合体のコンソーシアムに委託）
- 国や地方自治体等の公的機関等が作成した問題を活用可能
- 「GIGAスクール構想」により実現する「**1人1台端末**」を活用した「**デジタルならではの学び**」を実現

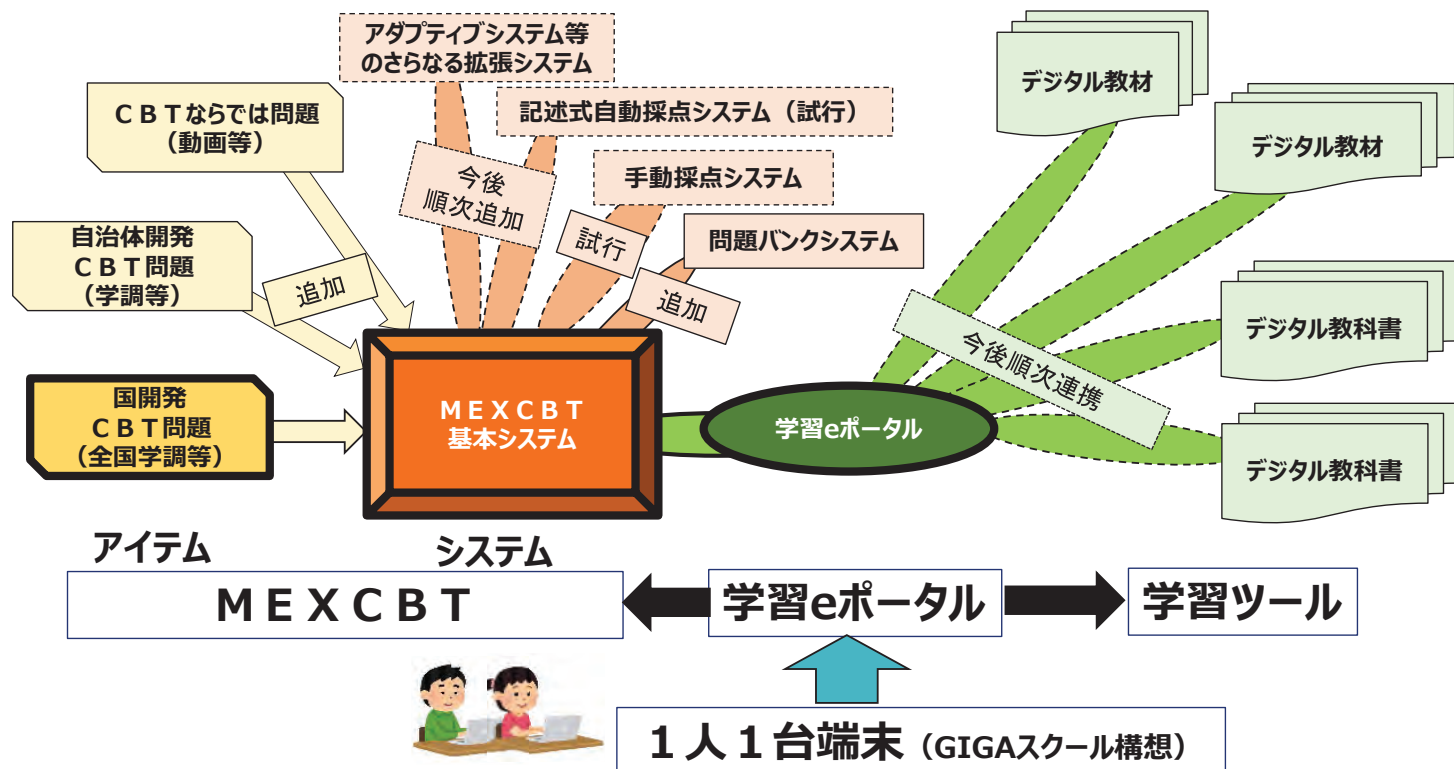
MEXT + CBT
文部科学省 Computer Based Testing



※ CBT：Computer Based Testing

MEXCBTの基本的な考え方

- 公的なC B Tプラットフォームとして、デジタル学習の基盤的な仕組み
- 利活用者、事業者を超えて相互に利活用が可能な汎用的な仕組み
(国際標準規格等の汎用的な仕組みの導入)
→ 問題・データや知見等の相互利活用(教育D X)



11

MEXCBTの概要と活用の流れ

システム概要

【総論】

- ・ 児童生徒が学習端末を用いてオンラインで問題演習等ができるシステム(問題やデータの相互運用が可能な国際標準規格に基づく汎用的なシステム)を開発

【活用方法】

- ・ 通常活用している学習端末を用いて、家庭からでも学校からでもアクセスが可能
- ・ 2通りの活用方法が可能

①一問一答形式

学年・教科を選び、一問一答形式で解答後に解説等が表示され学習する方式

②複数問題解答形式

学年等を選び、何問かの束で解答する方式



- ・ 選択式問題や一部短答式問題は自動採点

【具体的な問題】

- ・ 国や地方自治体等の公的機関等が作成した問題を活用
(例)全国学力・学習状況調査問題、
高等学校卒業程度認定試験問題、
自治体独自の学力調査問題、
動画等を活用した「CBTならではの」の問題など

活用の流れ

①問題を選ぶ



教員

②問題を解いて学習する



児童生徒

③結果を確認する

クラス内の学習結果を確認



自分の学習結果を確認



学習eポータル標準準拠ソフトウェア

12

MEXCBTの機能と搭載コンテンツ

機能

- 選択式や短答式問題は自動採点が可能
- 問題の検索・配信を容易に実施できる
- 見やすいテスト実施画面
- 教員による問題作成も可能
- 記述式問題に対する教員の手動採点も試行

(問題検索・配信画面)



(テスト実施画面)



搭載コンテンツ

- 国や自治体等の公的機関等が作成した問題約25,000問を搭載



さいたま市作成「基礎学力定着プログラム」

名称

全国学力・学習状況調査
中学校卒業程度認定試験
高等学校卒業程度認定試験
全国学力・学習状況調査を題材とした動画問題
PISA（国際学力調査）の公開問題（2015、2018）
情報モラル学習問題
千葉県作成「ちばっ子チャレンジ100」「ちばのやる気学習ガイド」
山口県作成「やまぐち学習支援プログラム」
さいたま市作成「基礎学力定着プログラム」
岩手県作成「岩手県学習定着度状況調査」「岩手県中学1年生英語確認調査」
幸手市作成「パワーアップシート」「確認テスト」
実用英語技能検定
実用数学技能検定
テスト作成サイトで教員等が作成した独自問題

※令和4年度も機能の改善やコンテンツの追加は順次実施 13

MEXCBTの全体スケジュール

- 令和2年度からプロトタイプ（試行版）を開発
- 公的なC B Tプラットフォームとして、徐々にコンテンツや機能を拡充
- MEXCBT(機能拡充版)については、12月頭から、全国の希望する小中高校等での活用を順次開始
- 令和3年度は、約8500校、約300万人が登録。
- 令和4年度は、利用申込を通年受付。

R2、R3前期
(プロトタイプ)

- 全国数百校で実証
- 2,000問搭載
(全国学調等)

R3後期
(機能拡充版)

- 希望する全国の学校で活用
- 約2万5千問搭載
(全国学調+地方学調
+ C B Tならではの問題等)

R4～

- 希望する全国の学校で活用
- さらに問題等を追加
- 全国学調C B T 試行調査や
地方自治体の学力調査等で活用

活用の様子



小田原市立片浦小学校H Pより抜粋



橋原町立橋原学園H Pより抜粋



柏市立豊小学校H Pより抜粋

MEXCBTを活用した現場からの声（一部抜粋）



MEXCBTは、授業中や放課後に活用したり、家庭学習（宿題）の際に活用したりした。臨時休校中にもこのシステムを活用して家庭学習を行った。

児童生徒は問題を解けば正答率が出て達成度が分かるため、楽しみながら取り組んでいた。今後も利用したい。

教員は配信するだけでテストを利用できて自動採点されるため、印刷や採点の手間が省け、業務効率が向上した。

子どもたちは学習端末を使用した学習にとまどいなく取り組んでおり、私たち大人の想像を超えたスピードだと感じる。

⇒令和4年度、MEXCBTの活用事例等について、運用支援サイトや各種メルマガ等を通して情報発信

学習eポータルの概要

◎日本の初等中等教育（学校教育）に適した共通で必要な学習管理機能を備えたソフトウェアシステム

①学習の窓口機能

多様な学習リソース（デジタル教科書・教材、各種ツールなど）の互換性のあるデータを学習eポータルで一覧的に可視化して活用することができる機能（個別最適な学び・協働的な学びへとつながる）

②連携のハブ機能

シングルサインオン等のアクセスの容易化など、学習リソースの利活用の連携のハブとして機能（活用者が便利になるとともに、デジタル教材等事業者が個々のソフトごとに連携する手間が省けて不要なコストがかからなくなる。）

③文科省システム（MEXCBT）のアクセス機能

文科省が運用する公的CBTプラットフォーム（MEXCBT）へアクセスする機能

機能の考え方

協調領域

ツール間の相互互換性を担保するため、国際標準規格などの汎用的な定義を行い、各ツールとも実装

・学習ツール連携機能
・スタディログ受け取り機能

競争領域

協調領域以外の部分は、各社が創意工夫を行い独自に機能を実装

・ダッシュボード機能
・時間割・スケジュール機能 等

◎文部科学省教育データ標準において、「教育データの相互運用性を確保するための技術的標準」を位置づけ（https://www.mext.go.jp/content/20220304-mxt_syoto01-000010374_1.pdf）。

◎ICT CONNECT21において、事業者、研究者により、学習eポータルの標準モデルや技術規格などを検討し、「学習eポータル標準モデル」を2021年3月に公表。2022年3月に改定し、「学習eポータル標準モデル version2.00」を公表。（<https://ictconnect21.jp/document/eportal/#standard>）。これらを踏まえ、各社が学習eポータル標準に則った機能を実装。

◎2020年度及び2021年度前期の文部科学省CBTシステム（MEXCBT）のプロトタイプ開発において、窓口機能として学習eポータルを導入（試行）。2021年度12月からは、以下4社の学習eポータル標準準拠ソフトとMEXCBTが連携。

◎学習eポータル標準準拠ソフトは、2022年3月現在時点では次の4つですが、今後さらに増えていくことが見込まれます。

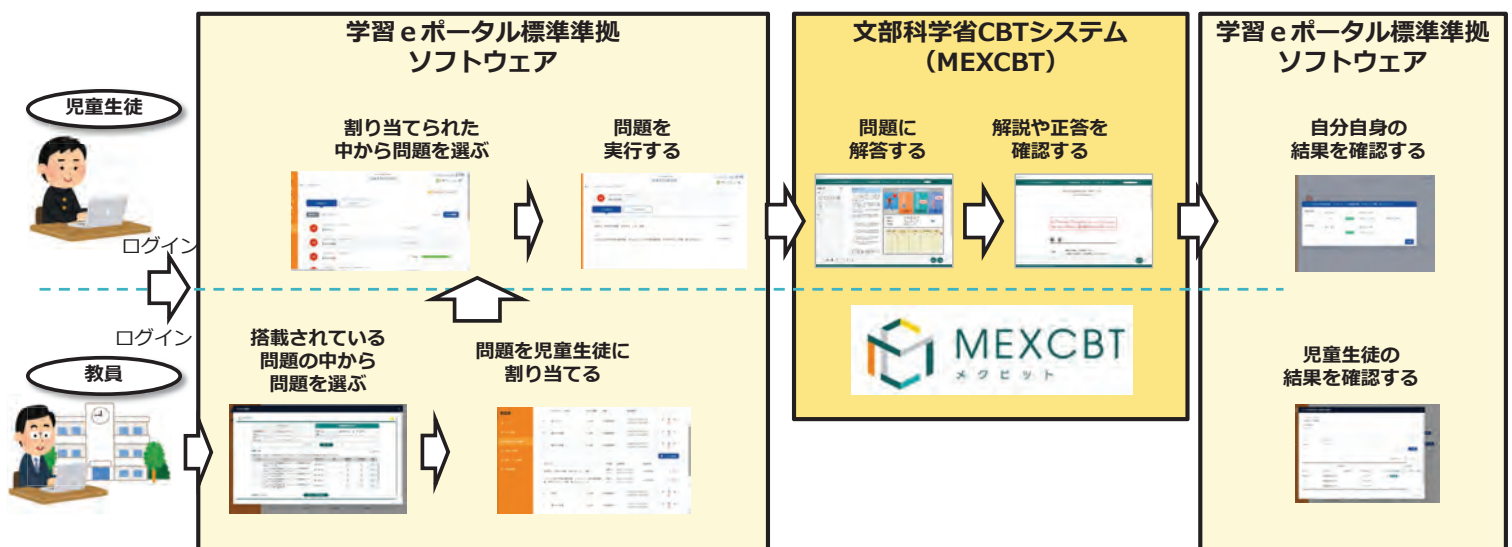
- L-Gate（株式会社内田洋行）
- Open Platform for Education（OPE）（日本電気株式会社）
- まなびポケット（エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社）
- Studyplus for School（スタディプラス株式会社）

※なお、MEXCBTを活用する際には、オンライン学習システム推進コンソーシアムが提供する学習eポータルを活用することも可能です。

- ・ CBTの意義
- ・ MEXCBTの概要
- ・ MEXCBTの操作イメージ
- ・ MEXCBTの利用申込手続きについて
- ・ FAQ

17

MEXCBTの操作イメージ（問題配信から結果確認まで）



- 児童生徒 1 人につき、1 つのアカウントを用いて、学校、家庭を問わず、事前に登録された問題を児童生徒がオンライン解答することができます。また、多肢選択式及び完全一致式の問題は、即時に自動採点され、結果が表示されます。

※ 令和 4 年 4 月時点では、全国学力・学習状況調査の過去問題、中学校卒業程度認定試験、高等学校卒業程度認定試験の過去問題など、国が開発した問題に加え、地方自治体から提供された問題、PISA の公開問題、英語検定・数学検定等が搭載されています。

※ 児童生徒向けの解説がある問題もあります。

- MEXCBT は、設置者、学校、利用者とも無償で活用することが可能です。
- 解答結果については、学習 e ポータル標準準拠ソフトウェア上で確認することができます。

18

テストを選択



教科から選ぶ		問題の種類から選ぶ	
問題の種類 ※必須	文部科学省_PISA学力テスト	形式 ※必須	<input type="radio"/> 複数問題形式 <input checked="" type="radio"/> 一問一答形式
学年		教科	
級			
タイトル	フリーワードで検索 例：令和3年度		
リセット		検索	

問題一覧

全6件

問題を選択し『選択した問題を確認』ボタンを押してください（選択できる問題は10個までとなります）

No.	タイトル	教科 学年	科目	問題情報	解説情報	詳細
<input type="checkbox"/> 1	OECD生徒の学習到達度調査 PISA2018年調査問題 読解力問題 ラバヌイ島	国語 高校1年				詳細
<input type="checkbox"/> 2	OECD生徒の学習到達度調査 PISA2015年予備調査問題 科学的リテラシー問題 暑い日のランニング	理科 高校1年				詳細
<input type="checkbox"/> 3	OECD生徒の学習到達度調査 PISA2015年調査問題 科学的リテラシー問題 鳥の渡り	理科 高校1年				詳細
<input type="checkbox"/> 4	OECD生徒の学習到達度調査 PISA2015年調査問題 科学的リテラシー問題 流量体とクレーター	理科 高校1年				詳細
<input type="checkbox"/> 5	OECD生徒の学習到達度調査 PISA2015年調査問題 科学的リテラシー問題 斜面の調査	理科 高校1年				詳細

選択数：0 / 10

選択した問題を確認

タイトル

作成者

公開期間

解答結果

19

問題への解答（MEXCBT） 児童生徒



OECD生徒の学習到達度調査 PISA2015年予備調査問題 科学的リテラシー問題 暑い日のランニング... 5/10

問題一覧

問題

[1](#) [2](#) [3](#) [4](#) [5](#) [6](#)

解答

[1](#)

暑い日のランニング

問 2/5

シミュレーションを実行し、以下の情報に基づいてデータを集めてください。下の問いの答えを一つクリックし、答えとなるデータを表の中から選んでください。

あるランナーが、暑くて湿度の高い日（気温35℃、湿度60％）に、水を飲まずに1時間ランニングを行います。

このランナーには、脱水症状と熱中症の両方の危険があります。

ランニング中に水を飲んだ場合、脱水症状と熱中症の危険に対してどんな効果がありますか。

- ☐ 水を飲むことによって熱中症の危険性は減るが、脱水症状の危険性は減らない。
- ☒ 水を飲むことによって脱水症状の危険性は減るが、熱中症の危険性は減らない。
- ☐ 水を飲むことによって、熱中症と脱水症状の両方の危険性が減る。
- ☐ 水を飲んでも、熱中症と脱水症状のどちらの危険性も減らない。

★答えの根拠となるデータを、表の中から2行選んで、気温、湿度、水を飲むの項目のデータをプルダウンで選択してください。

シミュレーションの実行方法

気温(℃) 20 25 30 35 40
湿度(%) 20 40 60
水を飲む ☒ はい ☐ いいえ

実行

気温	湿度	水を飲む	汗の量	水分の喪失	体温
20	40	はい	0.8	0	38.8

20

MEXCBT

OECD生徒の学習到達度調査 PISA2015年予備調査問題 科学的リテラシー問題 暑い日のランニング...

10 / 10

あなたは6問中5問 正解でした。
(自分で採点する問題は除きます。)

終了するときは、右下にある「終了」ボタンをクリックしてください。
「終了」ボタンを押さないと、結果が記録されないので注意してください。

かい とう
解 答

1 問目 健康上の危険は、脱水症状 です。
1時間走った時点での 水分の喪失 によって示されます。
どんな効果 水を飲むことによって脱水症状の危険性は

終了

© 2013 - 2022 - 2022.01 - Open Assessment Technologies S.A. - All rights reserved.

※実証用学習eポータルはシングルサインオンはできず、MEXCBTに接続する機能のみである等、機能は限定的です。

ホーム MEXCBTテスト MEXCBTテスト詳細ページ

2022年3月14日 ~ 2022年3月31日

必修 春休みの宿題

OECD生徒の学習到達度調査 PISA2015年予備調査問題 科学的リテラシー問題 暑い日のランニング

最新の結果	得点 / 満点	解き終わった時間
5 / 6	満点完了	2022-03-22 14:19

結果をくわしく見る

過去の結果	得点 / 満点	解き終わった時間
1 / 6	満点完了	2022-03-22 14:17

とじる

科学的リテラシー問題 暑い日のランニング

3 / 0

結果をくわしく見る

結果を見る（MEXCBT） 児童生徒

スコア 50%

すべて

間違いない

問題

開始 OECD生徒の学習到...

2015_1_00A

2015_1_00B

2015_1_01

2015_1_02

2015_1_03

2015_1_04

2015_1_05

問題おわり OECD生徒の...

トータル

暑い日のランニング

問 3 / 5

シミュレーションを実行し、以下の情報に基づいてデータを集めてください。下の問いの答えを一つクリックし、答えとなるデータを表の中から選び、その理由を入力してください。

温度が60%の時、気温が上昇すると、1時間走った時点の汗の量にどのような影響を与えますか。

汗の量が増える。

汗の量が減る。

★答えの根拠となるデータを、表の中から2行選んで、気温、湿度、水を飲むの項目のデータをプルダウンで選択してください。

データ1：

気温

選択肢を選択

湿度

選択肢を選択

水を飲む

選択肢を選択

データ2：

気温

選択肢を選択

湿度

選択肢を選択

水を飲む

選択肢を選択

生理学上のどんな理由によりこのような現象が生じますか。

シミュレーションの実行方法

汗の量 (リットル)

0 1 2 3

水分の喪失 (%)

0 1 2 3 4 5

体温 (℃)

36 37 38 39 40 41 42

気温 (℃)

20 25 30 35 40

湿度 (%)

20 40 60

水を飲む

☒ はい
☐ いいえ

実行

気温	湿度	水を飲む	汗の量	水分の喪失	体温

このページのスコア 0/1

© 2013 - 2022 - 2022.01 - Open Assessment Technologies S.A. - All rights reserved.

23

結果を見る（実証用学習eポータル） 教員

テスト配信対象者と実施状況の確認

×

テストグループ名

春休みの宿題

配信対象者

3名

クラス

2021年度

クラスを選択してください

役割

役割を選択してください

リセット

検索

全3件中 1-3 件

1

50 / ページ

配信対象者

テスト結果

氏名	クラス名	出席番号	学習の進捗	OECD生徒の学習到達度...	①	全国学力・学習状
児童生徒 0001	2021年度 5年A組		1/2 テスト完了	5/6	完了	—
児童生徒 0002	2021年度 5年A組		0/2 テスト完了	—	—	—
児童生徒 0003	2021年度 5年A組		0/2 テスト完了	—	—	—

キャンセル

24

スコア 50%

すべて

間違ひ

問題

開始 O E C D生徒の学習...

2015_1_00A

2015_1_00B

2015_1_01

2015_1_02

2015_1_03

2015_1_04

2015_1_05

問題おわり O E C D生徒の...

トータル 3/6

×

解答内容

正解

このページのスコア 0/1

暑い日のランニング

問 3 / 5

シミュレーションを実行し、以下の情報に基づいてデータを集めてください。下の問いの答えを一つクリックし、答えとなるデータを表の中から選び、その理由を入力してください。

温度が6.0%の時、気温が上昇すると、1時間走った時点の汗の量にどのような影響を与えますか。

汗の量が増える。

汗の量が減る。

★答えの根拠となるデータを、表の中から2行選んで、気温、湿度、水を飲むの項目のデータをプルダウンで選択してください。

データ1:

- 気温 選択肢を選択
- 湿度 選択肢を選択
- 水を飲む 選択肢を選択

データ2:

- 気温 選択肢を選択
- 湿度 選択肢を選択
- 水を飲む 選択肢を選択

生理学上のどんな理由によりこのような現象が生じますか。

シミュレーションの実行方法

汗の量 (リットル)

3

水分の喪失 (%)

5

体温 (℃)

42

気温 (℃)

20 25 30 35 40

湿度 (%)

20 40 60

水を飲む

☒ はい
 ☐ いいえ

実行

気温	湿度	水を飲む	汗の量	水分の喪失	体温

独自問題の作成 テスト作成サイトの利用について

テスト作成サイトでは、MEXCBTに搭載するための独自問題を作成することが可能です

※設置者による問題作成を想定していますが、各校の教員が利用することも可能です

※令和3年度に利用したアカウントは継続利用できず、別途利用希望時に申請が必要になりますのでご了承ください

MEXCBT テスト作成サイト

アイテム

テスト

アイテムを管理

保存

プレビュー

印刷

Common Interactions

200個のうち、80個のリンゴを食べてしまいました。残りは最初の何%でしょう。

現在の値: 0

150 - 273はいくつでしょう。

123

-123

423

-423

スタイルエディタ

アイテムプロパティ

識別子

タイトル

言語

学生ツール

テスト作成サイト利用希望時に申請
※申請の方法は運用支援サイトに掲載します
※アカウントの利用期間は原則1か月とします

申請した設置者向けに
テスト作成サイト用アカウントを
発行・通知
※学校担当者がテスト作成サイトの利用を希望する
場合は設置者から申込を行いアカウントを貸与

テスト作成サイトで問題を作成

事務局宛に問題の公開申請

MEXCBTへ公開後、配信・利用可能

- 令和3年度に配布されたテスト作成サイトのアカウントを引き継ぐことはできません。令和3年度に作成したアイテム等については、必要に応じて3月中に「エクスポート」をしてお手元に保管してください。（公開済みのテストについては、引続き配信・受検が可能です）
- テスト作成サイトは令和4年5月からの再開となります。令和4年度のテスト作成サイトの利用開始時期、利用申込方法、テスト公開申請手順等については、4月中旬までに運用支援サイトに掲載予定です。
- 作成した独自問題については、内容の確認、著作権の処理等について適切に行ったうえで、公開申請をしてください。
- 作成した独自問題の公開範囲を「全体公開」とした場合は、作成者のみにとどまらず、広く全国の教員が閲覧・配信することが可能となります。公開対象の学校を限定したい場合は、公開申請時に「限定公開」としてください。
- 限定公開とする場合でも、上記留意事項を遵守いただきますようお願いいたします。

25

26

- ・ CBTの意義
- ・ MEXCBTの概要
- ・ MEXCBTの操作イメージ
- ・ MEXCBTの利用申込手続きについて
- ・ FAQ

27

MEXCBT利用申込の流れ

申込開始日時 令和4年3月28日(月)10時から申込受付開始（通年受付予定）

（運用支援サイトURL・二次元バーコード）
<https://support2.mexcbt.mext.go.jp>

利用申込方法 MEXCBTの運用支援サイトに新設する「MEXCBT利用申込」ボタンから実施

- ✓ 新規申込時のパスワードは事務連絡参照
- ✓ 申込後の認証は登録時のメールアドレスにて行います
- ✓ 必ず利用申込ページに掲載の＜留意事項および申込の流れ＞をよくお読みいただいたうえでお申し込みください



利用申込フロー

令和3年度にMEXCBTの申込を行った設置者であるか（※）

いいえ

はい

①「新規申込を行う場合」に該当
（令和3年度、MEXCBTの申込をしていない設置者）

②「登録情報の追加・修正を行う場合」に該当
（令和3年度に、1校でもMEXCBTの申込を行った設置者）

利用申込サイトイメージ

（※）MEXCBT（機能拡充版）の申込を行った場合を指し、プロトタイプ版の活用のみであった場合は、新規登録が必要となります。



入力項目イメージ

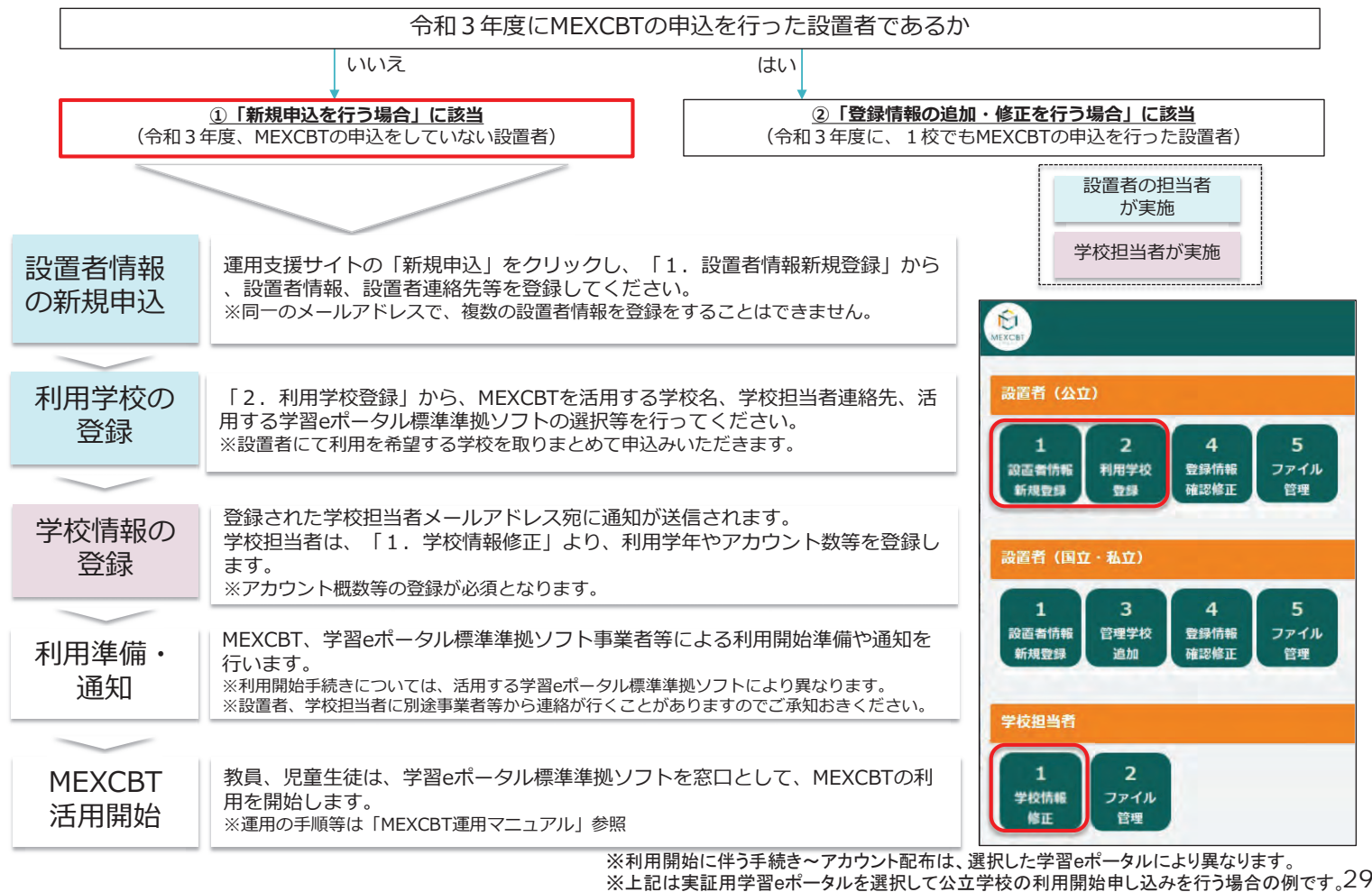
設置者と学校の担当者のそれぞれに必要な事項を入力いただきます。

設置者が入力
・設置者名
・設置者担当者連絡先
・テスト作成サイトの利用希望
・学校名
・学校担当者連絡先
・活用する学習eポータル標準準拠ソフト

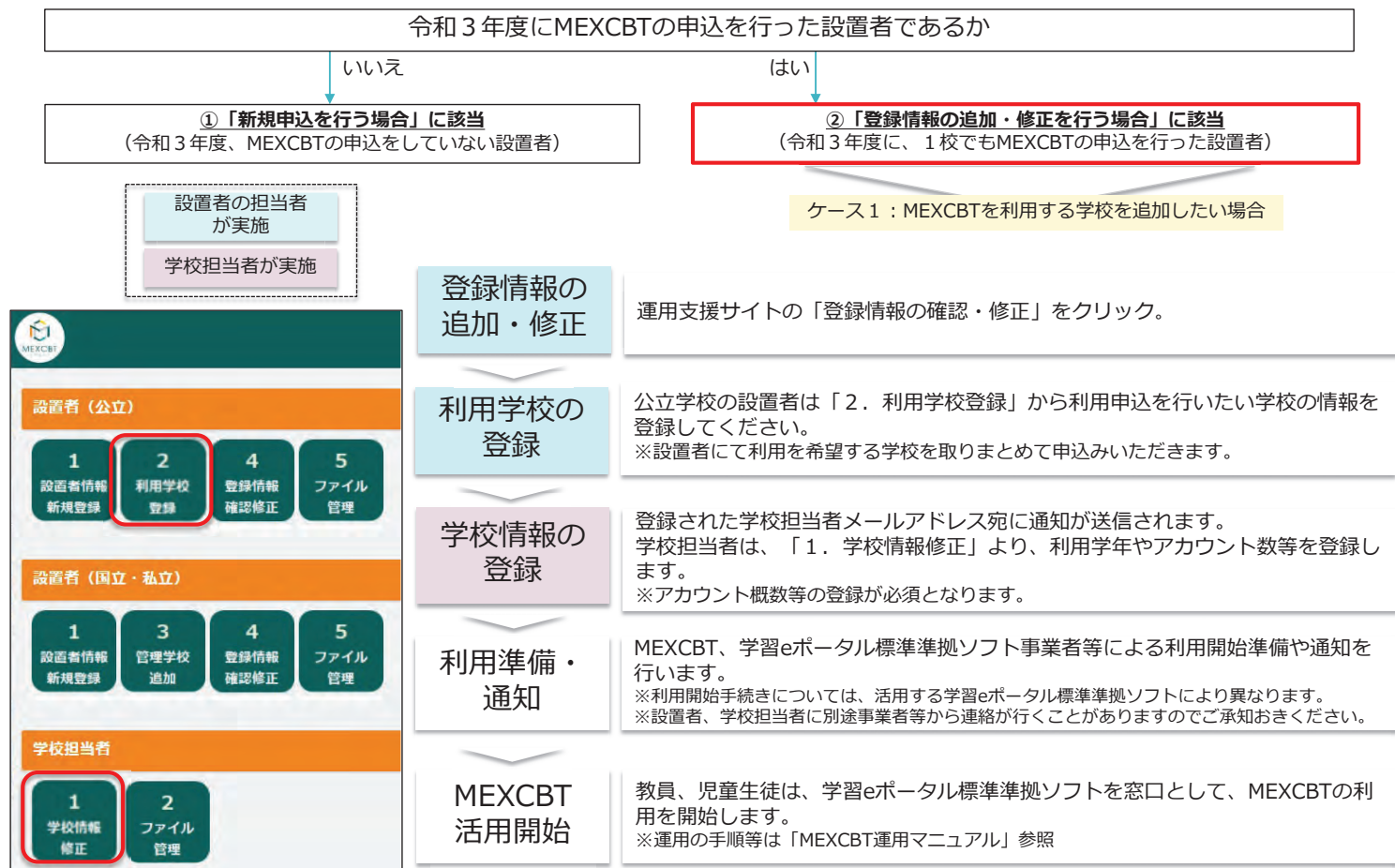
学校が入力
・児童生徒の利用アカウント概数
・利用見込み学年
・教員の利用アカウント概数

28

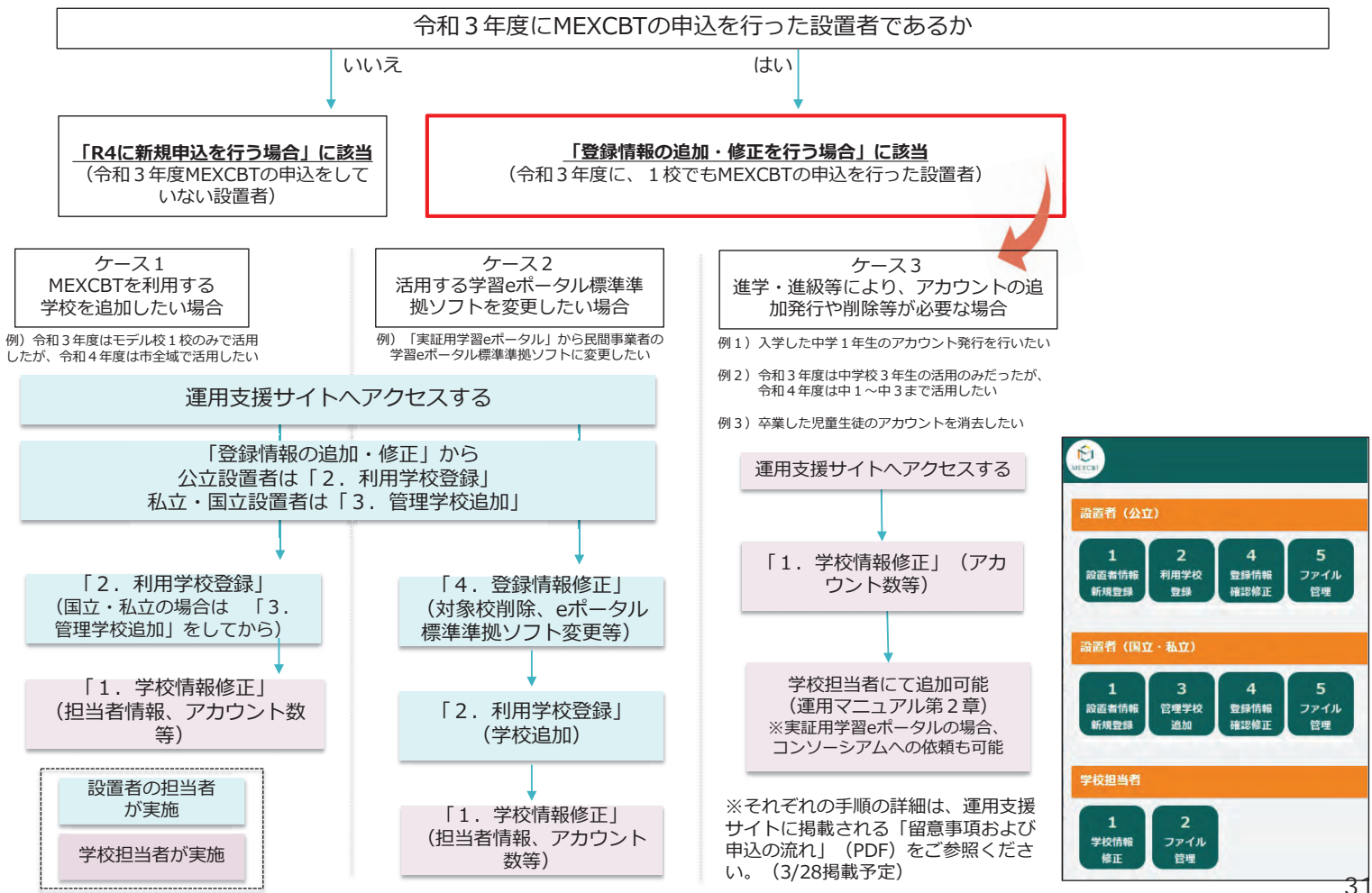
①新規申し込みの場合：MEXCBT利用申込の流れ



②登録情報の追加・修正を行う場合：MEXCBT利用申込の流れ



②登録情報の追加・修正を行う場合：想定されるケース



31

運用サポートについて

文部科学省CBTシステム
MEXCBT
運用支援サイト

お知らせ

- 2022.03.14 MEXCBT掲載問題の一部を修正しました
- 2022.03.15 MEXCBTメンテナンスのお知らせ (3/12(土)9:00-21:00)

問題一覧 よくある質問 マニュアル・資料

テスト公開申込 お問い合わせ MEXCBT利用申込

メンテナンス情報

- MEXCBT (3/12 ± 9:00-21:00 予定)
- L-Gate (株式会社内田洋行)
- Open Platform for Education (OPE) (日本電気株式会社)
- まなびポケット (エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社)
- Studyplus for School (スタディプラス株式会社)
- 実証学習eポータル (オンライン学習システム推進コンソーシアム)

文部科学省CBTシステム(MEXCBT)は文部科学省が運営
詳細は文部科学省Webサイト(文部科学省CBTシステム(MEXCBT))
何かわからないことがありますか?
ここから質問ください。

3/28(月) 10時より、運用支援サイトにて、令和4年度利用申込の受付を開始します。

- ◆ 利用申込は、運用支援サイトの「MEXCBT利用申込」から行ってください(詳細は利用申込ページ内に掲載しています)
- ◆ 運用支援サイトには、各種お知らせやマニュアル等の資料を掲載しています
- ◆ チャットボットによる24時間問合せ対応が可能です
- ◆ 平日は、有人チャット、電話による問合せも可能です(平日9時-17時)
- ◆ 各学習eポータルに関する問合せ先は「お問合せ」に掲載しています
- ◆ 3月28日から、コールセンターの電話番号が変更となりますのでご注意ください(令和3年度の電話番号は3月末まで利用可能です)

【運用支援サイト】
以下のURLもしくは二次元バーコードからご利用ください。
<https://support2.mexcbt.mext.go.jp>



【問合せ窓口】
オンライン学習システム推進コンソーシアム
(事務局：株式会社内田洋行 教育総合研究所)
E-mail: mexcbt-info@uchida.co.jp
Tel: MEXCBTコールセンター (平日9時-17時)
【令和4年4月以降】
03-3231-1720 (令和4年3月28日～)
【令和4年3月まで】
03-3987-6431 (～令和4年3月31日まで)

- ・ CBTの意義
- ・ MEXCBTの概要
- ・ MEXCBTの操作イメージ
- ・ MEXCBTの利用申込手続きについて
- ・ FAQ

MEXCBTに関するFAQ

【MEXCBT・学習eポータル関係全般について】

Q MEXCBTと学習eポータル標準モデル準拠ソフトはどのような関係ですか。

- MEXCBTと学習eポータル標準モデル準拠ソフトは以下のように役割分担して全国の学校でC B Tが実現できるようにしています。
- 学習eポータル標準モデル準拠ソフト：児童生徒の学習の窓口機能。個人ごとの学習の記録等を表示する等の機能をもっています。問題の選択や、解答結果の表示等が可能です。今後、デジタル教科書・教材等が学習eポータル標準モデル準拠ソフトに連携し、学習状況の把握や振り返りをできるようになる見込みです。
- MEXCBT：問題出題・処理の機能。問題を管理し、学習eポータル標準モデル準拠ソフトからのリクエストに基づき、出題して、採点処理等に特化しているシステムです。個人情報等は扱いません。

Q MEXCBTは無償で活用できますか。

- 全国の学校設置者・学校で無償で活用できます。

Q 学習eポータル標準準拠ソフトの導入費用はどうなりますか。

- 学習eポータル標準準拠ソフトにより導入費用等が異なります。無償のもの、有償のもの、機能により有償オプションとなるもの等があり、詳細は各事業者にご確認ください。また、文部科学省がMEXCBTの開発を委託する「オンライン学習システム推進コンソーシアム」が提供する「実証用学習eポータル」はシングルサインオンはできず、MEXCBTに接続する機能のみである等、機能は限定的となりますが無償です。今後とも機能は限定的ですが、「実証用学習eポータル」は維持する予定で考えています。

Q MEXCBTの利用できる対応ブラウザは何ですか。

- MEXCBTの対応ブラウザは、以下となります。このほか、学習eポータル標準準拠ソフトにより対応しているブラウザが異なる可能性がありますので、詳細は学習eポータル標準準拠ソフト提供事業者にお尋ねください。

【MEXCBTの対応ブラウザ】

「Microsoft Edge」、「Apple Safari」、「Google Chrome」のいずれかの最新バージョンのブラウザをご利用ください。
 『Microsoft Internet Explorer11』、『Mozilla Firefox』は非対応となっています。

Q MEXCBTを活用する際の、児童生徒の個人情報の取り扱いはどうなっていますか。

- MEXCBTは、児童生徒の氏名等の個人情報は扱いません。詳細は、利用申込フォームの「＜留意事項＞ ● MEXCBTにおける情報の取扱いについて」をご参照ください。

MEXCBTに関するFAQ

【MEXCBTの令和4年度の利用申込について①】

Q MEXCBTの利用の申し込みの締め切りはいつですか。

➤ 令和4年度の利用は、通年で受け付ける予定です。なお、利用開始日は選択した学習eポータル標準準拠ソフトによって異なります。

Q 利用の申し込みは学校単位・設置者単位のどちらで行いますか。

➤ まず利用申し込みフォームから、設置者においてとりまとめて申し込みいただきます。その後の手続き等は選択した学習eポータル標準準拠ソフトによって異なります。

Q 設置者等が活用できる試用アカウントは発行可能ですか。

➤ 実証用学習eポータルを経由してMEXCBTを試用いただくことが可能です。試用アカウントについては、利用申込フォーム（利用学校登録）から、学校コードを「XX999」、学校名を「試用アカウント」となっているものを選択してください。

Q 学習eポータル標準準拠ソフトは、教育委員会単位で1つしか選べないのですか。（学校単位で別々にできないのですか。）

➤ 今後の教育データ利活用等を見据えると、教育委員会単位など一定の規模ごとに1つの学習eポータル標準準拠ソフトを使用することが便利であると想定しています。今後の学習eポータルの活用単位はさらに検討が必要ですが、今回のMEXCBT事業においては、選択の単位を各学校設置者の学校種ごとを基本としています。例えばある設置者が、小中学校ともに同じソフトウェアを活用する場合や、小学校と中学校で異なるソフトウェアを活用する場合などが考えられます。それ以外の場合は個別にオンライン学習システム推進コンソーシアム事務局に御相談ください。

35

MEXCBTに関するFAQ

【MEXCBTの令和4年度の利用申込について②】

Q 令和3年度MEXCBTの利用申込を行っていた場合も再度申し込みは必要ですか。

➤ 令和3年度に、利用申込をいただいている場合は、再度の利用申込は不要です。令和3年度に申込を行ったメールアドレスにて、申込サイトからご自分の学校（設置者）の申込情報をご確認ください。なお、令和3年度にMEXCBTのプロトタイプ版のみ活用した場合、再度申し込みが必要となります。

Q 令和3年度MEXCBTの利用申込を行っていた場合の、年次更新等はどのように実施するのでしょうか。

➤ 「実証用学習eポータル」を活用している場合、学年進行時のアカウントの継続利用が可能ですが、進学時には卒業した学校でのアカウントの削除、入学した学校での新規アカウントの発行が必要となります。P31の「ケース3」を参照いただき、アカウント追加発行手続き等をお願いします。（※1）。そのうえで、不明点がある場合はオンライン学習システム推進コンソーシアム事務局までお問合せ下さい。

➤ 民間事業者の学習eポータル標準準拠ソフトを活用している場合、学年進行時のアカウントの継続利用が可能ですが、アカウントの年次更新処理および進学時に継続利用が可能かどうかは、活用するソフトウェアにより異なります（※2、※3）。詳細は学習eポータル標準準拠ソフト提供事業者にお尋ねください。

	年次更新	具体的なケース	アカウント
実証用 学習eポータル	学年進行	小5の児童が小6に進級	ひきつづき利用可能
	進学	小6の児童が中1に進学	卒業した学校での削除が必要 進学先での新規発行が必要（※1）
民間事業者の 学習eポータル標準準拠ソフト	学年進行	小5の児童が小6に進級	ひきつづき利用可能（※2）
	進学	小6の児童が中1に進学	ソフトウェアにより異なる（※3）

Q 学習eポータル標準モデル準拠ソフトを途中で変更することは可能ですか。

➤ 可能です。P31の「ケース2」を参照ください。なお、学習eポータル標準モデル準拠ソフト提供の各社との契約等にご留意ください。

Q アカウント管理等で留意することはありますか。

➤ 自治体の条例やセキュリティポリシー等に基づき、例えば、利用しなくなったアカウントを削除するなどの対応をお願いします。また、利用実績のあるアカウントの使いまわし等については行わないようご注意ください。具体的な操作方法等は各学習eポータル標準準拠ソフトにより異なりますので、運用支援サイトに掲載されている各マニュアル等をご参照ください。

Q 申込手続きの流れはどこを見ればいいですか。

➤ 運用支援サイトの「MEXCBT利用申込」ページに掲載される＜留意事項および申込の流れ＞（PDF）をご参照ください。そのうえで、不明点がある場合はオンライン学習システム推進コンソーシアム事務局までお問合せ下さい。

36

【MEXCBTの令和4年度の活用について】

Q MEXCBTの利用にあたり、利用回数のノルマ等がありますか。

➤ MEXCBTの利用回数のノルマ等はありません。なお、利用後の感想のアンケートを実施する場合がありますのでご協力ください。

Q MEXCBTの申し込みは、自治体内の全学校や、学校全体の活用を前提としているのですか。又は、特定の学校や学年のみの活用でも申込可能ですか。

➤ 自治体内の特定の学校のみ、又は、学校内でも特定の学年や特定のクラスのみの活用でも申込可能です。

Q 地方自治体独自の学力調査等をCBTで実施する際に、MEXCBTを活用することは可能ですか。

➤ 可能です。現在、学力調査等のCBT化を検討中又は興味・関心を持っている教育委員会を対象として、文部科学省及び地方自治体間の意見交換を行う研究会（地方自治体の学力調査等のCBT化検討研究会）を開催しており、研究会ご参加いただくとともに、個別に文部科学省にご相談ください。

FAQについては、お問い合わせのあった事項を整理し・順次充実させる予定です。